

LANDRiV Pro リリースノート

2018年10月23日

LANDRiV Pro バージョン 1.8.1

目次

◆ LANDRiV Pro 新バージョンリリースのご案内	2
◆ 機能追加	2
◆ 修正、改良内容	3

◆ LANDRiV Pro 新バージョンリリースのご案内

以下のとおり、LANDRiV Pro の新バージョンをリリースいたしましたのでご案内いたします。

ソフトウェア名	バージョン	対応機種
LANDRiV Pro	1.8.1	FOCUS 35/SP80 用コントローラ FZ-X1

本バージョンの主な変更点は、以下のとおりです。

- ① マップ／リストの検索機能を改良しました。
- ② 座標データの出力で「観測日時」／「器械点」／「座標タイプ」でのフィルター条件を追加しました。
- ③ GNSS 版で観測・誘導時に SP80 に内蔵している気泡管の表示を追加しました。
- ④ GNSS 版で補正信号のデータフォーマット RTCM3.2 に対応しました。

その他機能の改良・修正を行っております。

尚、詳細につきましては、下記内容をご確認ください。取扱い説明書も改訂していますので、そちらもご覧ください。

◆ 機能追加

● 「マップ／リスト」

- 検索方法に「指定範囲」を追加しました。指定範囲内の座標のみが座標リスト／マップに表示します。横断データリスト／マップも指定範囲内のみ表示します。範囲指定方法は、基準点からの半径とします。基準点選択は「座標リスト」／「新規座標入力」／「器械点座標」（TS のみ）／「現在位置」(GNSS のみ)とします。

● 「データ入出力」

- 座標書き出し（APA/CSV/SIMA）に出力座標のフィルター機能を追加しました。フィルター条件は「観測日時」／「器械点」／「座標タイプ」です

- 「観測」
 - オフセット観測に「オフセット観測（円弧）」を追加しました。
- 「測設」
 - 分割測設に「分割測設（円弧）」を追加しました。
 - オフセット測設に「オフセット測設（円弧）」を追加しました。
- 「測量計算」
 - 分割計算に「分割計算（円弧）」を追加しました。
 - オフセット計算に「オフセット計算（円弧）」を追加しました。
- 「GNSS」
 - GNSS 観測／誘導画面に SP80 に内蔵している電子気泡管を表示する画面を追加しました。
 - SP80 に内蔵している電子気泡管のキャリブレーション機能を追加しました。
 - 補正信号のデータフォーマット：RTCM3.2 に対応しました。

◆ 修正、改良内容

- 「座標データ」
 - 新規座標入力時、点名に禁則文字(¥ * , ?)が入力できてしまう不具合を修正しました。
- 「基本観測データ」
 - 器械点一覧を観測日毎に表示するようにしました。
 - 観測点名が編集できない場合がある不具合を修正しました。
- 「データ入出力」
 - 座標読み込み（APA/CSV/SIMA）後、現場内に座標データが 3000 点以上存在する場合、警告メッセージを表示するよう改良しました。
 - データ読み込みでフォーマット異常があるデータでも読み込んでしまう不具合を修正し、エラー表示をするようにしました。
- 「基本観測」
 - オフセット観測の座標データが記録できない不具合を修正しました。
- 「丁張設置」
 - 法要素の始点・終点から少しでもはみ出た所を観測すると、計算結果を計算不能にしていました。法要素の始点・終点からはみ出ても計算結果を表示するよう修正しました。

- 「座標変換」(GNSS)

- 座標変換の誤差量制限値を追加しました。変換誤差量を超えた点は、リスト画面では背景色赤、マップ画面には誤差円を描画します。制限値を超えた点が存在する場合、登録処理前に確認メッセージを表示します。
- 高さ基準点をリスト上から選択可能にしました。
- 高さのみの座標も利用可能としました。
- 座標変換：詳細データに前後ボタンを配置しました。

以上